

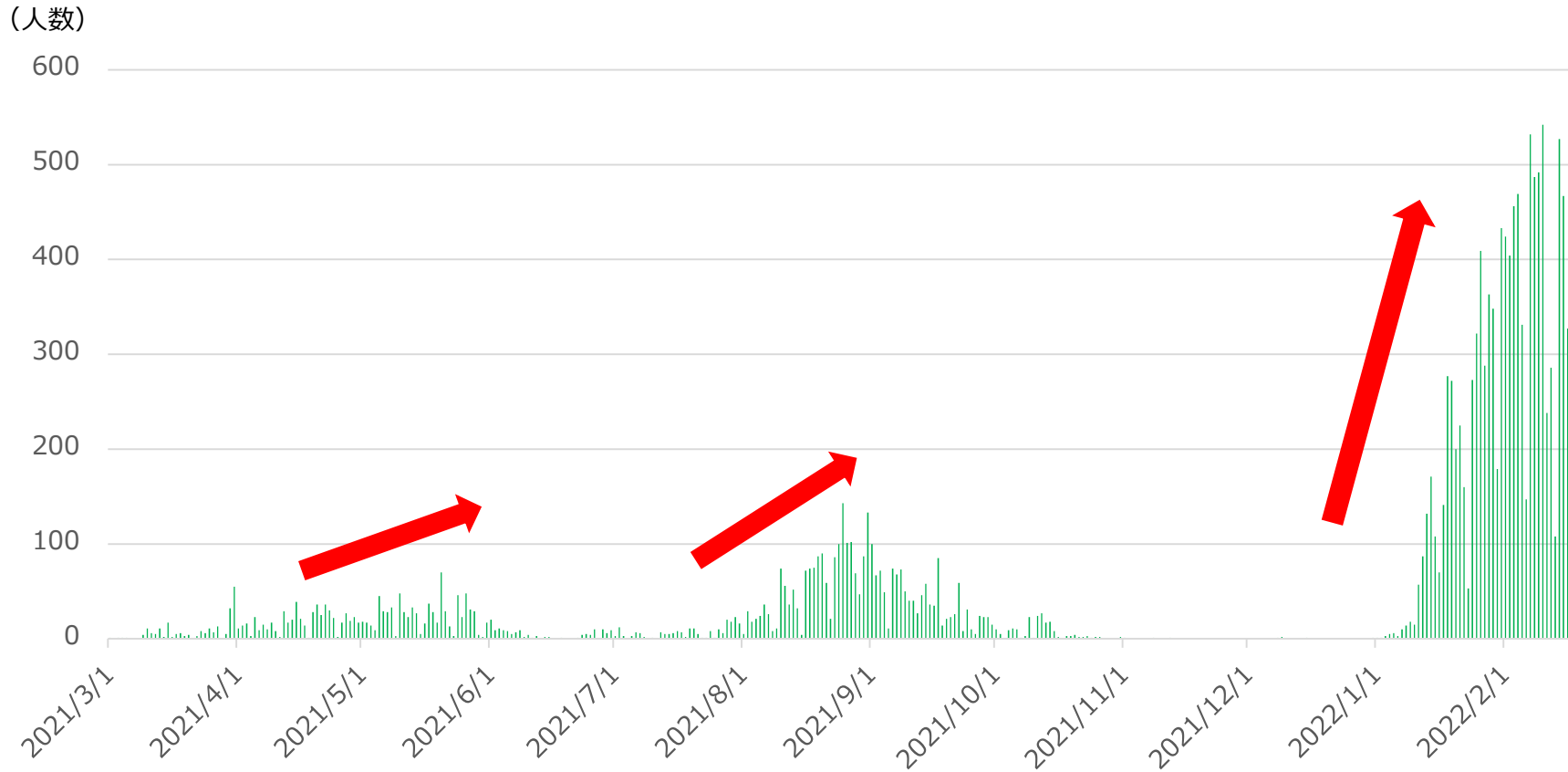
新型コロナウイルス感染症

感染の状況

令和4年2月18日

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
保健医療調整本部

陽性者数の推移

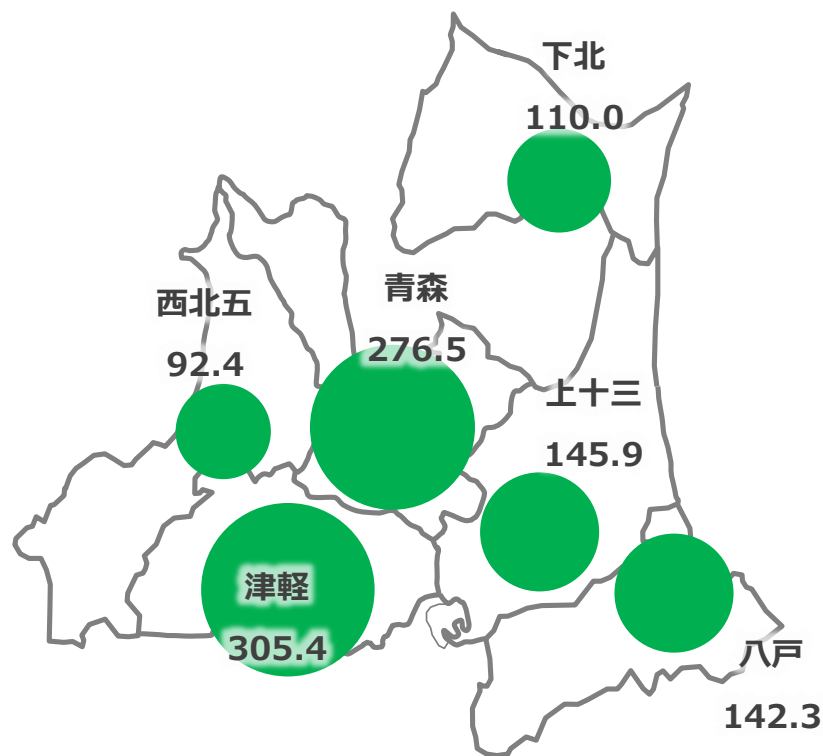
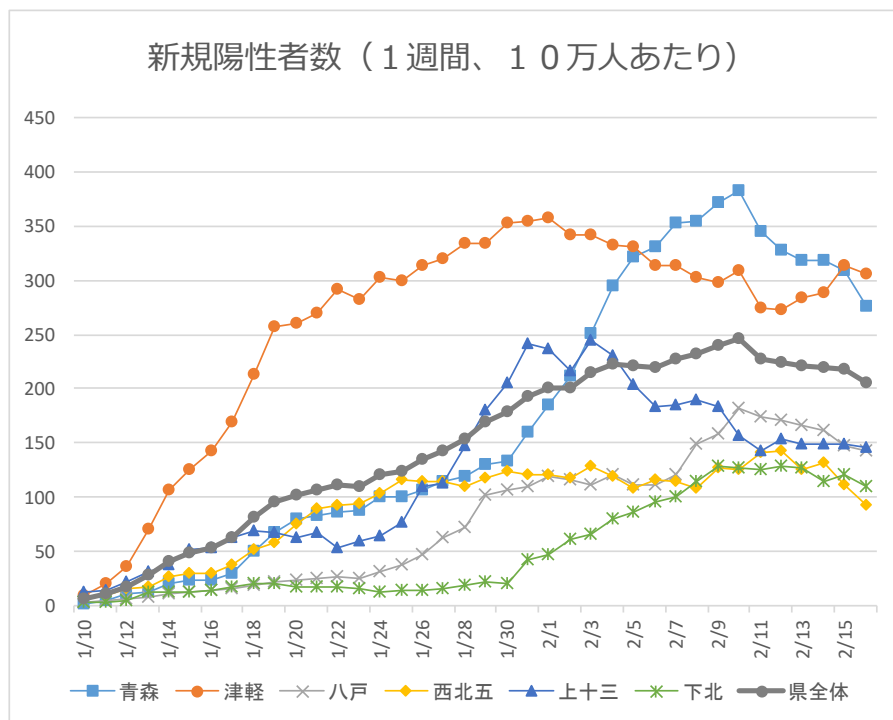


【1月・2月の陽性者の発生状況】

- 全国的な感染拡大を受けて、県内でも陽性者数の急激な増加。
- 1日あたりの陽性者数は、過去最大。
- 直近では、新規陽性者数の増加は鈍化傾向。

人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数

	青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北	県全体
2022/2/16	276.5	305.4	142.3	92.4	145.9	110.0	204.9
(前週) 2022/2/9	371.9	298.4	158.4	126.4	182.8	128.1	239.3
前週比	↓	↗	↓	↓	↓	↓	↓



○人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数は、前週より減少

※判明日ベース



※人口は、令和3年4月1日現在推計人口を使用

1週間の累計の新規陽性者数 (居住市町村別・2/10~2/16)

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
青森市保健所	青森市	501人~
東地方保健所	平内町	11~50人
	今別町	0人
	蓬田村	1~10人
	外ヶ浜町	11~50人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
五所川原保健所	五所川原市	11~50人
	つがる市	11~50人
	鱒ヶ沢町	1~10人
	深浦町	0人
	鶴田町	11~50人
	中泊町	11~50人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
弘前保健所	弘前市	501人~
	黒石市	51~100人
	平川市	51~100人
	西目屋村	1~10人
	藤崎町	51~100人
	大鱈町	11~50人
	田舎館村	11~50人
	板柳町	11~50人

凡例	人数
	0人
	1 ~ 10人
	11 ~ 50人
	51 ~ 100人
	101 ~ 200人
	201 ~ 500人
	501人~



管轄保健所	市町村名	累計感染者数
むつ保健所	むつ市	51~100人
	大間町	0人
	東通村	1~10人
	風間浦村	0人
	佐井村	0人

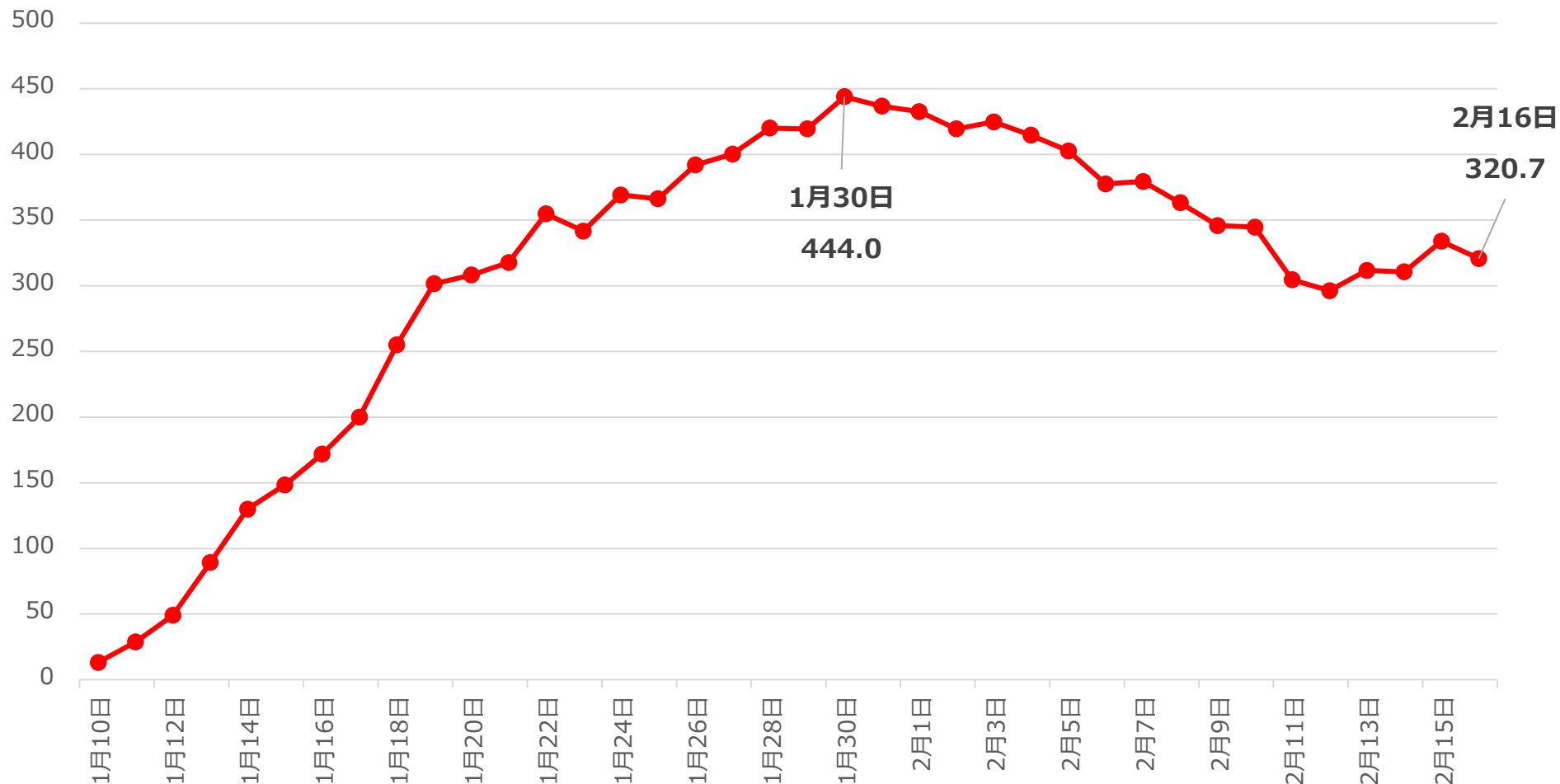
管轄保健所	市町村名	累計感染者数
上十三保健所	十和田市	51~100人
	三沢市	51~100人
	野辺地町	11~50人
	七戸町	1~10人
	六戸町	1~10人
	横浜町	1~10人
	東北町	11~50人
	六ヶ所村	1~10人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
八戸市保健所	八戸市	201~500人
三戸地方保健所	三戸町	0人
	おいらせ町	11~50人
	五戸町	11~50人
	田子町	1~10人
	南部町	1~10人
	階上町	1~10人
	新郷村	0人

感染者数 2,495 名

〔 県内 2,493 名
県外 2 名 〕

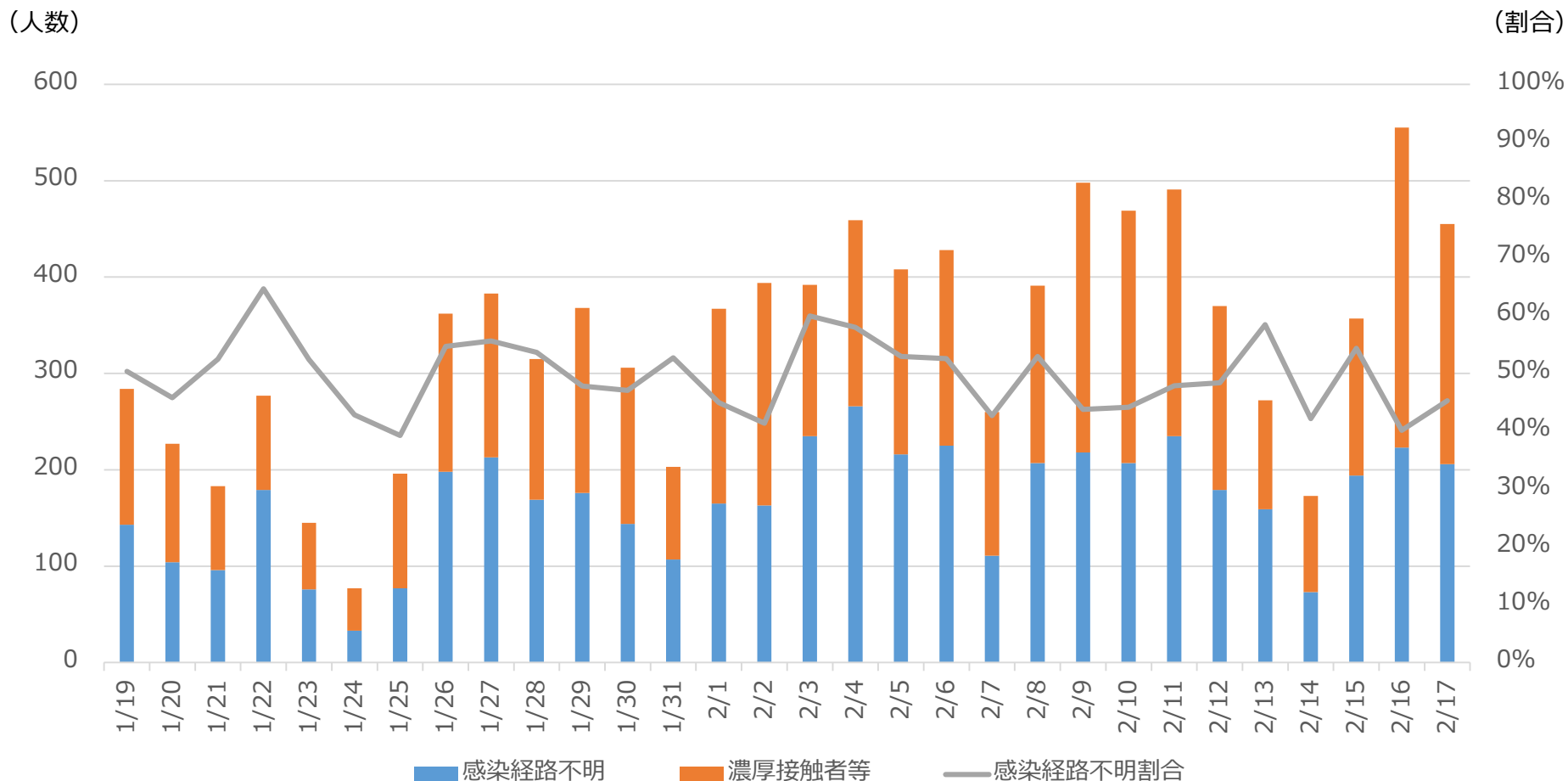
人口10万人あたりの新規陽性者数の推移（弘前市）



○弘前市においても、人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数が減少傾向

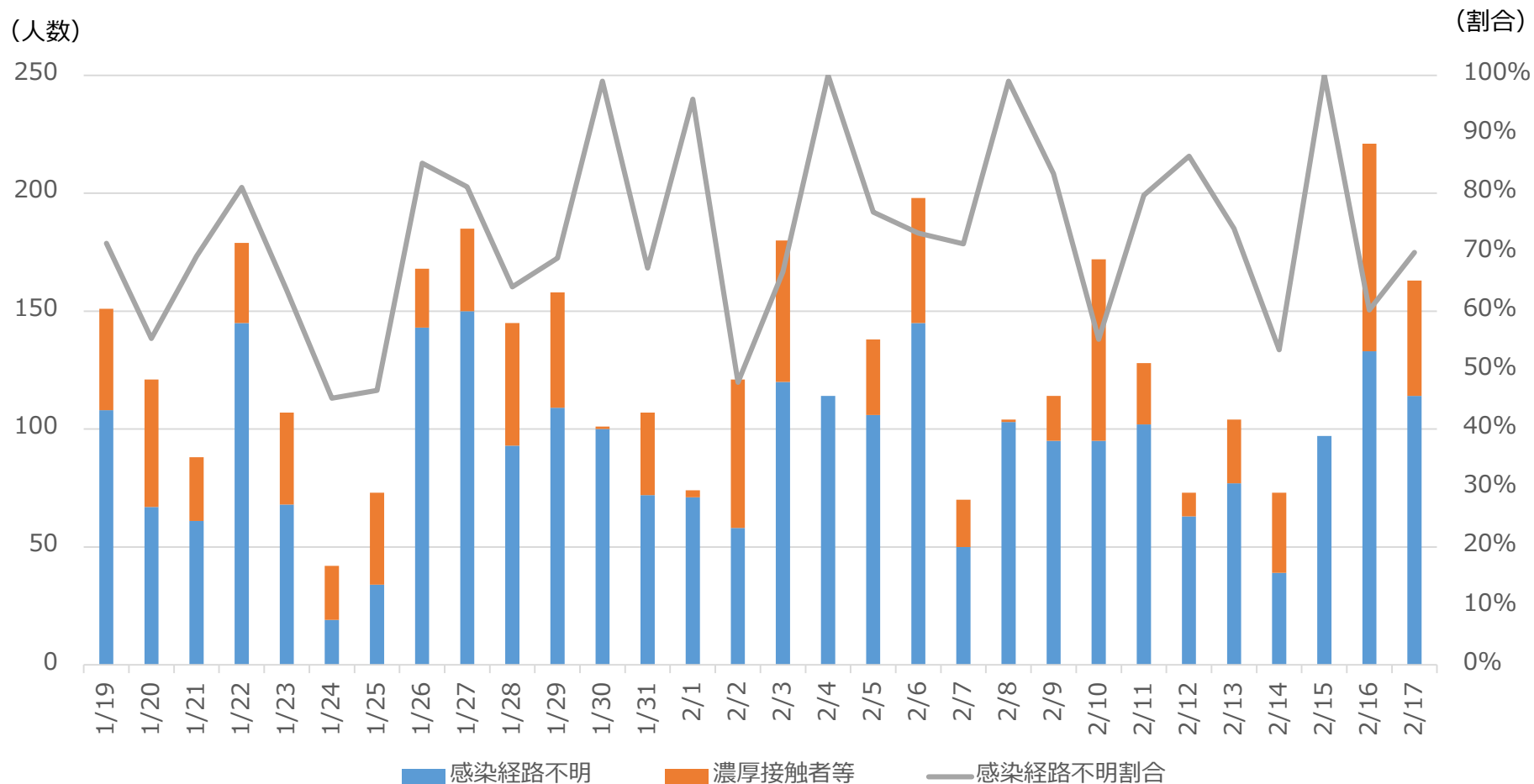


新規陽性者数の推移と感染経路不明割合 (県全体)



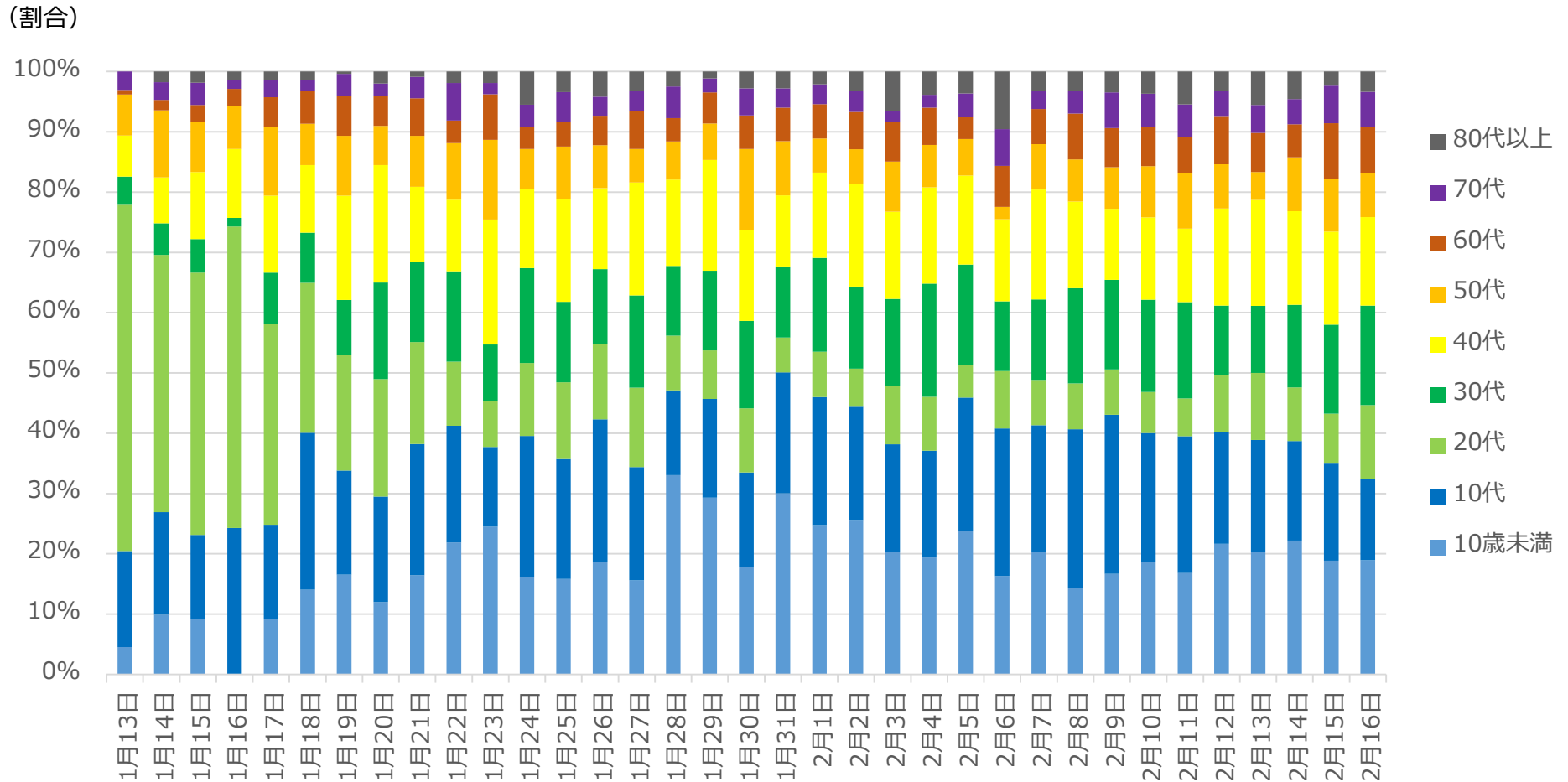
○感染経路不明（確認中を含む）が半数を占めている。

新規陽性者数の推移と感染経路不明割合 (弘前保健所管内)



○県全体より**感染経路不明（確認中を含む）**の割合が高い。

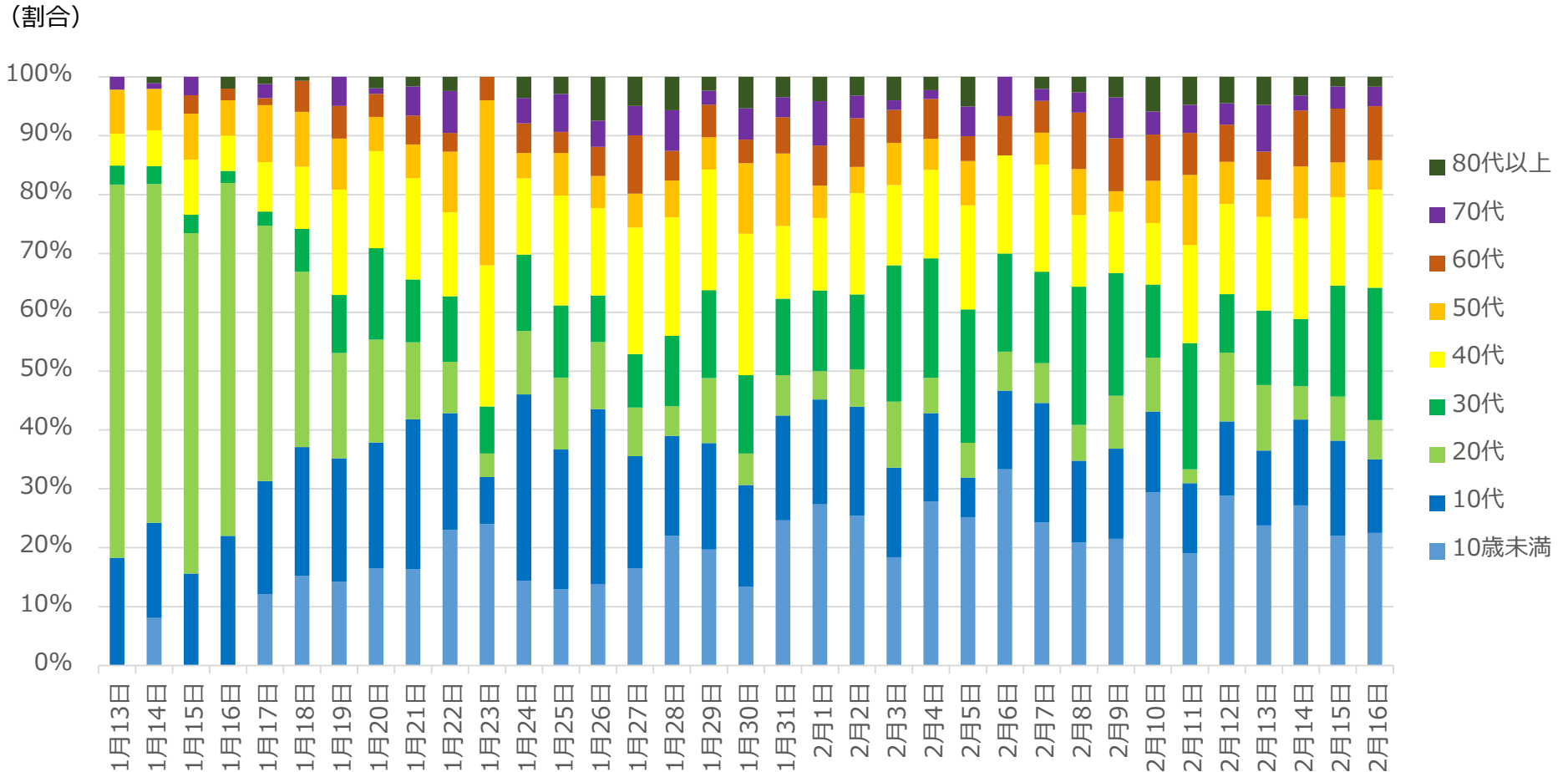
新規陽性者数の年齢階級別割合の日別推移 (県全体)



○幅広い年代で感染が拡大。

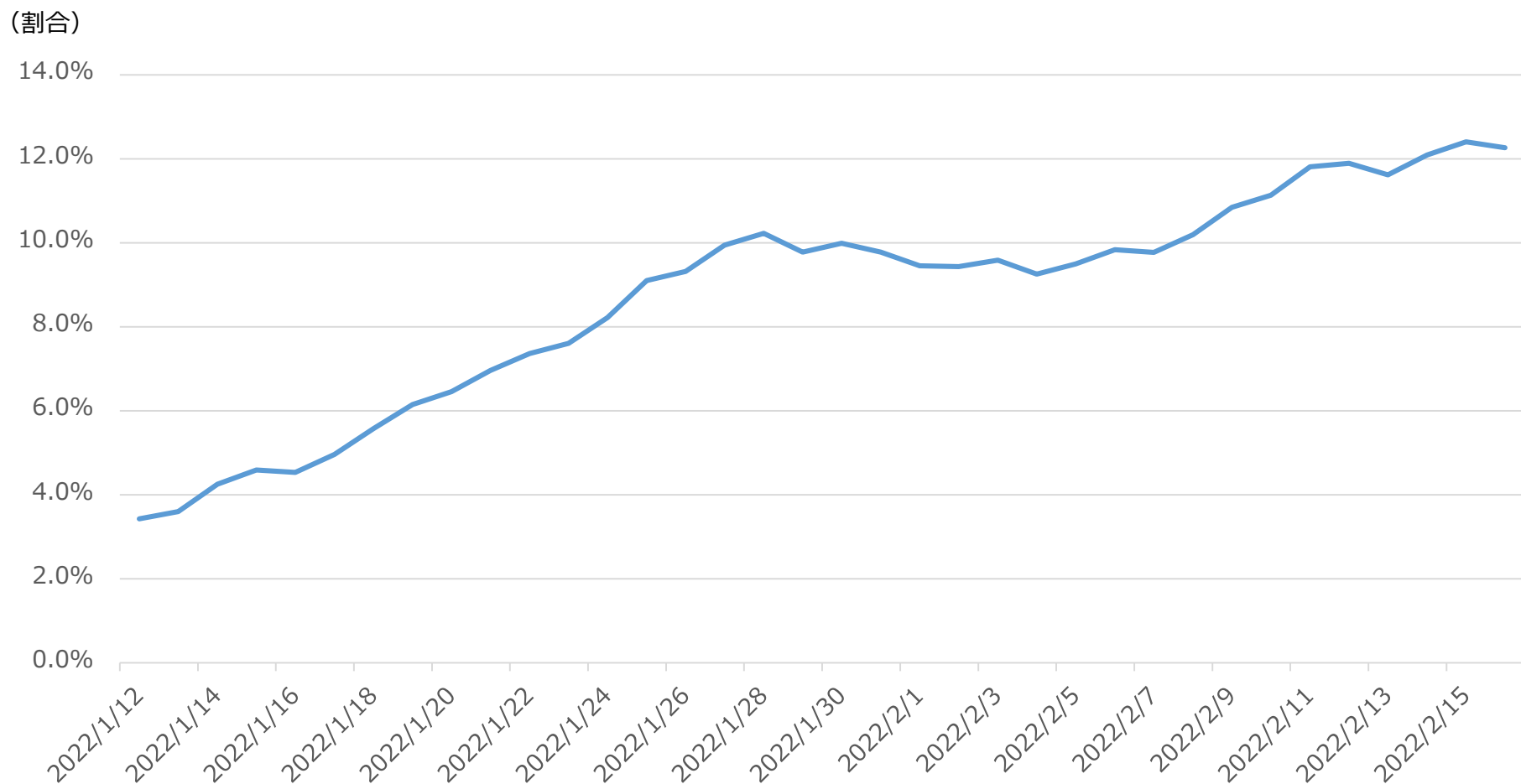


新規陽性者数の年齢階級別割合の日別推移 (弘前保健所管内)



○県全体と同様に幅広い年代で感染が拡大。

1週間あたりの新規陽性者のうち高齢者（65歳以上）の割合



○高齢者割合が増加傾向。

療養状況

人数	入院者数	宿泊療養者数	自宅療養者数	入院等調整者数	療養完了者数	死亡者	計
重症	4						4
前日比	+0						+0
中等症	40						40
前日比	+13						+13
その他	141	145	1,870	1,195	13,335	53	16,739
前日比	+1	-17	-109	+141	+425	+1	+442
合計	185	145	1,870	1,195	13,335	53	16,783
前日比	+14	-17	-109	+141	+425	+1	+455

※病床使用率 **44.7%** (185床 / 414 床)
 (弘前保健所管内 **49.5%** (45床 / 91 床)

R4.2.17公表

まとめ

- 新規感染症患者数は、連日、最高値を更新しているが、1週間の新規陽性者は、前週を下回っている。
- 弘前市についても、同様に前週を下回っている。
- 依然として感染経路不明割合が高い状況が継続している。
- 幅広い年代へ感染が拡大しており、高齢者の割合が増加している。
- 病床使用率は40%代で推移している。
- 厳しい感染状況が続いており、現時点で対策を緩める状況にない。